

## 宮崎市「事務事業の外部評価」 事業別判定結果シート

チーム名	第 1 チーム	担当課名	環境業務課
事業番号	1-10	事務事業名	資源物収集運搬事業

判定結果	見直しが必要
------	--------

### 【結果内訳】

判定		判定理由	
選択人数	区分	選択人数	項目（複数選択可）
0	不要 (廃止)		① 事業の趣旨・目的に妥当性がない。
			② 目的を達成する手段として、他の手法が考えられる。
			③ 市民ニーズ(需要)や時代変化により、事業が役割を終えている、又は役割が小さくなっている。
			④ 事業の効果がなくなっている、又は薄れてきている。
			⑤ 個人が自助努力・自己負担することが適当である。
			⑥ 民間が実施すべきである(行政の役割終了・民間の方が効率的にできる等)。
			⑦ 国又は県が実施すべきである(国・県で実施する方が効果的・効率的、国・県で同じサービス水準により実施すべき等)。
			⑧ その他
4	見直しが必要		① 事業規模(サービスの受給者・水準等)を縮小できる可能性がある。
			② 事業の目標や目標期限などの見直しが必要である。
		1	③ 他の事業との統合を検討すべきである。
		2	④ 実施方法の見直しにより経費削減の余地がある。
			⑤ 財源確保(負担の見直し、国・県の支援等)について検討すべきである。
		3	⑥ 外部委託、市民協働・参画などを検討する余地がある。
			⑦ その他
3	現行どおり	3	① 現在の事業内容・手法で行うことが妥当である。
			② 事業を拡充する必要がある。

### 【判定人からのコメント】

○「見直しが必要」とした判定人の主なコメント	○その他の判定人の主なコメント
<p>① 随意契約から一般入札へ長期的計画を立てるべき。</p> <p>② 自治会などとの協力で市民への啓発活動を強化すると、自治会加入促進を担当部・課との協力体制を進めてください。</p> <p>③ 一般競争入札に切り替える時期の明確化。(別事業によるマイナスの補てんを行うべきでない)</p>	<p>④ 分別の不徹底に対する啓発が必要。</p> <p>⑤ 業者のノウハウの向上および市民への周知徹底。</p> <p>⑥ 常に効率化(委託料等)に努めること。</p>